

女性活躍推進事業【水戸市】

地域の実情と課題

- 2040年には2010年と比べ、総人口が9.1%、生産年齢人口（15～64歳）が22.1%減り、老年人口（65歳以上）が約50%増となる見込み
- 市内事業所の99.8%が、従業員数が300人未満
- 市内事業所における女性管理職の割合は10.0%と低水準（平成25年水戸市調査）
- ワーク・ライフ・バランスへの取組をおこなっている事業所の割合は16.1%（平成25年度水戸市調査）
- 女性の労働力率は、20歳代後半から30歳代で落ち込んでおり、M字型曲線を形作っている。

事業の特徴

- 事業対象（事業所トップ、大学生等）に、効果的に働きかけができるように、関係機関等との連携により事業を実施
- 事業対象の状況把握（市内事業所調査の結果等）を踏まえ、事業内容を構築
- 事業の対象者が参加しやすい形態での事業実施（大学構内での学生対象キャリアセミナーの開催、女性起業支援セミナー及び相談会での一時保育の実施等）

事業の効果

- 事業主への意識啓発
トップセミナーを受けて、「ワーク・ライフ・バランスに取組みたい」と回答した参加者の割合が8割超
- 大学生への意識啓発
キャリアセミナーを受けて、「女性のキャリア形成について意識が変わった」と回答した参加者の割合が8割超 等

目的・目標

水戸市男女平等参画推進基本計画（第2次）での目標指標を数値目標として設定している。

- ワーク・ライフ・バランスへの取組を行っている事業者の割合
16.1% → 60%（平成31年度）
- 市内事業所での管理職（課長相当以上）における女性の割合
10.0% → 20%（平成31年度）
- 市職員の管理職における女性職員の割合
11.7% → 20%（平成31年度）

連携団体

- 連携会議及びトップセミナーの開催
水戸商工会議所、茨城県経営者協会
- 市内事業所のための女性活躍推進マニュアルの作成及び研修の実施
水戸商工会議所
- 市内大学連携による学生対象キャリアセミナーの開催
常磐大学、茨城大学
- 女性起業家によるセミナー及び相談会の開催
女性起業家、（一社）水戸市商業・駐車場公社、茨城県中小企業振興公社（茨城県よろず支援拠点）

今後の課題

- 各具体的事業により、事業対象の意識改革を促すことができた。意識改革だけにとどまらず、具体的な行動につなげるための支援が求められている。
- 女性活躍推進法施行を受け、さらなる女性活躍に向けた施策の実施が必要となっている。

事業の概要

商工会議所等との連携会議及びトップセミナー

- ・対象 市内事業所トップ
- ・目的 女性活躍推進に向けた情報共有，連携強化



トップセミナーの様子

市内事業所のための女性活躍推進マニュアル作成及び研修会

- ・対象 市内事業所トップ
- ・目的 本市の実情にあった取組の情報提供



水戸市 女性活躍 推進事業

女性起業家によるセミナー及び相談会

- ・対象 起業を目指す女性
- ・目的 起業に向けた情報提供，女性起業家間のネットワークの構築



市内大学連携による学生対象キャリアセミナー

- ・対象 就職活動前の大学生
- ・目的 女性の活躍を踏まえたキャリアデザイン，ライフプランへの理解の促進

